

政策分析シート（平成30年度）

政策名	心豊かにたくましく生きる子どもの育 成と生涯学習社会の形成	政策No	04	部名	教育委員会事務局
関連部名	子育て支援部 地域文化スポーツ部	部長名	阿部	内線	3300
行政評価事業体系	分野	子育て教育都市			

目的 未来を拓き、たくましく生きる子どもを育成するために、学校教育の充実を図るとともに、生きがいや自己実現、人生の豊かさなどの源となる生涯学習やスポーツ活動等を促進する。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		27年度	28年度	29年度			
	子どもの成長の実感度	4.23	4.20	4.18	お子さんが健やかに成長していると感じますか？		
	規則正しい生活習慣の習得度	3.74	3.62	3.59	お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思いますか？		
	「生きる力」の習得度	3.54	3.42	3.47	お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？		
	親子コミュニケーションの充実度	4.01	3.92	3.94	親子の間でコミュニケーションがとれていると感じますか？		
	子育て・教育環境の満足度	3.46	3.43	3.46	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思いますか？		
標	興味・関心事への取り組み	3.09	3.07	3.05	興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか？		
	生涯学習環境の充実	2.96	2.94	3.01	生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？		
	政策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		27年度	28年度	29年度	30年度 見込み	目標値 (38年度)	
	区学力調査 全国の平均正答率との差（小6国語 活用）	+1.0	-0.3	+1.3	+1.0	+5 ^ポ イント	
	区学力調査 全国の平均正答率との差（小6算数 活用）	+0.2	-0.5	+3.2	+3.4	+7 ^ポ イント	
	区学力調査 全国の平均正答率との差（中3国語 活用）	0	-1.9	-4.5	-3.5	+1 ^ポ イント	
区学力調査 全国の平均正答率との差（中3数学 活用）	+0.2	-2.6	-5.1	-1.3	+3 ^ポ イント		
区学力調査 全国の平均正答率との差（中3英語 活用）	+1.1	-4.0	-3.2	+0.1	+4 ^ポ イント		
生涯学習センター施設稼働率（％）	64.3	64.2	66.1	70.0	75.0	多目的広場、ＰＣ室を除く	
スポーツ教室（回数）	9,052	9,695	9,439	9,700	10,098	スポーツセンター教室回数＋スポーツハウス教室回数	

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目				28年度	29年度	差額	勘定科目				28年度	29年度	差額
	行政費用	給与関係費			781,504	568,761	▲ 212,743	行政収入	地方税等			0	0	0
		物件費			3,438,265	3,394,282	▲ 43,983		国庫支出金			29,192	60,059	30,867
		維持補修費			242,916	211,056	▲ 31,860		都支出金			47,986	72,990	25,004
		扶助費			292,138	287,526	▲ 4,612		分担金及び負担金			2,790	2,076	▲ 714
		補助費等			233,966	234,771	805		使用料及び手数料			35,896	32,316	▲ 3,580
		減価償却費			898,668	930,980	32,312		その他行政収入			60,186	15,697	▲ 44,489
		不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0		行政収入合計(a)			176,050	183,138	7,088
		賞与・退職給与引当金繰入額			22,807	57,992	35,185		行政収支差額(a)-(b)=(c)			▲ 5,816,649	▲ 5,689,870	126,779
		その他行政費用			82,435	187,640	105,205		金融収支差額(d)			▲ 130,365	▲ 113,780	16,585
行政費用合計(b)			5,992,699	5,873,008	▲ 119,691	通常収支差額(c)+(d)=(e)			▲ 5,947,014	▲ 5,803,650	143,364			
特別費用(g)			143	0	▲ 143	特別収入(f)			0	5,160	5,160			
特別収支差額(f)-(g)=(h)			▲ 143	5,160	5,303	当期収支差額(e)+(h)			▲ 5,947,157	▲ 5,798,490	148,667			
貸借対照表	勘定科目				28年度	29年度	差額	勘定科目				28年度	29年度	差額
	流動資産	収入未済			15,932	14,835	▲ 1,097	流動負債	還付未済金			847,532	906,067	58,535
		不納欠損引当金			0	0	0		特別区債			0	0	0
		その他の流動資産			10,829	9,762	▲ 1,067		賞与引当金			783,300	636,761	▲ 146,539
	固定資産	有形固定資産			40,913,346	41,042,112	128,766	賞与引当金			14,192	18,645	4,453	
		土地			18,812,930	19,167,976	355,046	その他の流動負債			50,040	250,661	200,621	
		建物			42,483,140	43,120,831	637,691	固定負債			7,076,270	7,199,122	122,852	
		建物減価償却累計額	▲	20,496,324	▲	21,368,763	▲ 872,439	特別区債			6,877,659	6,786,898	▲ 90,761	
		工作物等			1,442,040	1,462,724	20,684	退職給与引当金			136,061	199,093	63,032	
		工作物等減価償却累計額	▲	1,328,440	▲	1,340,656	▲ 12,216	その他の固定負債			62,550	213,131	150,581	
		無形固定資産			0	0	0	負債の部合計			7,923,802	8,105,189	181,387	
		建設仮勘定			0	5,832	5,832	正味財産			33,360,036	33,896,497	536,461	
	その他の固定資産			343,732	929,145	585,413	正味財産の部合計			33,360,036	33,896,497	536,461		
資産の部合計			41,283,838	42,001,686	717,848	負債及び正味財産の部合計			41,283,838	42,002,686	718,848			

財務諸表に関する特徴的事項等

○ 充実した学校教育の実施とともに、生涯学習活動の支援を行っており、そのうち約6割を学校教育関連の委託料等の物件費が占めている。

政策の現状・課題・今後の方向性

現状	○各校が更に特色ある教育活動を進めるため、「学校パワーアップ事業」を実施している。 ○荒川区の郷土に関する資料を活用し道徳教育を行っている。また、自然を体験する機会として小中学校のチャレンジキャンプや自然まるかじり体験塾等の事業を実施している。 ○朝食をとる子どもの割合は高くなっているが、体力向上については、全国平均をやや下回っている。 ○PTAと連携した講座や、「勤労留学」、「合宿通学」等を実施し、地域と連携した教育を推進している。 ○ホームページ等により、生涯学習に関する情報を提供している。荒川コミュニティカレッジでは、様々な世代が受講しやすいようにコース設定をするとともに、託児を設けている。
課題	○特色ある教育活動について、更に地域や保護者に対して発信し、学校の魅力を十分に伝えていく必要がある。 ○今後更に子どもたちが多様な経験を積むことができる機会を拡充していく必要がある。 ○朝食をとることの重要性や児童生徒の体力向上への取組について、更なる普及啓発を進めていく必要がある。 ○学校と家庭・地域とが連携して、地域ぐるみで子どもを育てる気運を一層醸成していく必要がある。 ○生涯にわたる「学び」の楽しさを多くの区民に知ってもらうため、より積極的なPRや、区民のニーズに合わせた柔軟なカリキュラム編成を行う必要がある。
今後の方向性	○特色ある学校づくりの推進や教員の指導力向上、教育施設の整備などを行うことにより学校教育の充実を図り、確かな学力を育成するとともに、個性や能力を十分に発揮し、たくましく生きる力を育てていく。 ○郷土を愛し、人を思いやる心や正義感、公共心を養うとともに、自然や生命を大切にする、豊かな感性や創造力を育む教育を進めていく。 ○健康の大切さを自覚し、規則正しい生活習慣を身に付けられるよう、食育の充実と体力の向上に取り組む教育を進めていく。 ○家庭教育やキャリア教育などの推進を通して、学校と家庭・地域とが連携して、地域社会全体で教育を進めていく。 ○生きがいや自己実現、人生の豊かさなどの源となる生涯学習を促進する。

政策を構成する施策の分類

施策名	政策推進のための分類		分類についての説明・意見等
確かな学力の定着・向上	重点的に推進	重点的に推進	児童生徒に確かな学力を身に付けさせ、自ら考える力など「生きる力」を育てる施策を一層重点的に推進する。また、学校図書館の活用、学校パワーアップ事業を中心に各学校の実態に応じた学力向上策を具現化する。
創意と工夫にあふれた教育の推進	重点的に推進	重点的に推進	荒川区学校教育ビジョンに掲げた、「未来を拓きたくましく生きる子どもを育成する」ため、子どもたちの学力の向上を図ることともに、地域に信頼される特色のある学校づくりを重点的に推進する。
体験学習等の推進	重点的に推進	重点的に推進	子どもたちの健全育成に必要な体験活動を推進するため、自然体験を通じた、体験活動の充実を図り、地域と一体となった子どもたちの健全育成に努める。
児童生徒の健康づくりと体力向上	重点的に推進	重点的に推進	子どもたちの望ましい基本的な生活習慣の確立及び学校における体育やスポーツの環境を充実させるうえで、必要な施策である。
魅力ある教師の育成	重点的に推進	重点的に推進	充実した学校教育の進展のため、子どもの教育に情熱と使命感をもつとともに、荒川の教育に誇りをもち、意欲的に取り組む教師を育成する重要施策として、一層の充実を目指す。
学校施設等の整備	重点的に推進	重点的に推進	学校施設の長寿命化を図るには、計画的な修繕や工事が不可欠である。また、改修に合わせ、多様な学習形態に対応する教育環境の充実、避難所施設等の活用を見越した整備を進めることが重要である。
小中学校・幼稚園の運営	推進	推進	義務教育の実施は自治体の基本的な責務であり、その根幹である小中学校の運営や就学前の幼児教育の充実、社会の変化に対応しながら着実に推進する必要がある。
余暇を利用した学習機会の提供	推進	推進	既存施設を有効活用した本施策は、子どもの心身の健全育成や個性の伸長に寄与しており、運営方法を検討しつつ、利用促進を図る。

地域と連携した学校づくり	重点的に推進	重点的に推進	地域に開かれた学校づくりを推進するため、保護者や地域に対する説明責任を果たすとともに、学校経営の透明性と信頼性の向上を目指す。
子どもの健全育成	重点的に推進	重点的に推進	多様化する子どもや保護者等の悩み・問題等の解決を図るため、学校派遣型の教育相談室の体制を核として、区内全体の教育相談体制の充実・改善を目指す。
家庭教育の支援と地域教育力の向上	重点的に推進	重点的に推進	地域での子育て、家庭教育は、子どもにとって最初の教育の機会であり、重要であることから、引き続き推進する。
生涯学習活動の支援	重点的に推進	重点的に推進	区民の主体的で多様な生涯学習を支援するとともに、学習機会や場の提供ならびに情報提供などを、引き続き推進する。